

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の課題	<p>1 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 全ての教科において領域・観点ともに目標値を超えている。</p> <p>2 授業改善の検証指標に照らし合わせて評価した状況 国語では「文の構成について理解している」に課題が見られる。算数では「面積の単位の換算」について課題が見られる。理科では「ものの温まり方」に課題が見られる。</p>	<p>1 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 子どもアンケートでは「授業はわかりやすい」「宿題を忘れずにできる」「すすんで体をきたえている」とこたえる子が90%を超え、まじめに学習に取り組む様子がうかがえる。反面、「自分の考えを伝えたり、わからないことをすすんで質問できる」と答えた子が79%で、考えをうまく伝えることに自信がない子が多い。</p>
指導の状況	<p>1 組織的な授業改善の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の意欲・関心を大切に、問題解決的な学習や探究活動を取り入れた学習活動を多く組む。 ・学習のねらいがわかる板書の工夫、自分の考えを振り返るためのノート指導の工夫 <p>2 その他の学力向上に向けた指導の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識の習得だけにはとどまらず、操作活動や体験を通して楽しみながら学習できる授業の工夫 ・1時間の中にペア学習やグループ学習を取り入れ、自分の考えを出しやすい場を設定する。 	

学力に関する達成指標	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の「まとめと振り返り」の適切な設定により「授業が分かりやすい」とこたえる児童の回答が95%以上 ・つたタイムや家庭学習において、週一回以上の活用の問題実施により単元末平均正答率が80%以上 ・小中一貫教育の学習指導系統表にそって「学習のきまり」が守れていると回答する児童が90%以上
------------	---

